



鞍手町長  
柴田好輝

新年明けましておめでとございます。

町民の皆様におかれましては、平成22年の輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日ごろから町政各般にわたり温かいご支援、ご協力をいただきまして、心から厚くお礼申し上げます。

# 謹んで新年のお慶びを申し上げます

一昨年発覚しました元職員による多額の公金横領事件については、この元職員が昨年11月19日に業務上横領の容疑で逮捕。本町にとつて、この事件が暗い影を落とした一年となりましたことは誠に遺憾であり、改めて町民の皆様深くお詫び申し上げます。二度とこのような不祥事が起こらないよう再発防止に努めるとともに、町政に対する信頼回復に向けて、全職員一丸となって、取り組んでいく所存でございます。

また昨年は、政治、経済の状況が劇的に変化した年でした。米国発の金融危機に端を発した世界同時不況によって、我が国の経済も失速。減産や倒産、リストラが相次ぎ、景気

雇用情勢は深刻さを増し、国民生活や地域経済の疲弊に追い討ちをかけました。そんな中、長期政権を続けてきた自民党から民主党へと政権交代がなされました。私は、新政権には実効性のある景気対策や雇用対策を迅速かつ的確に実施していただくよう、今こそ政治が責任を果たす時であると期待しております。

さて、平成18年4月、私が町政を担当させていただくことになり、今年でひとつの節目を迎えることとなりました。この4年間、首長としての重責を痛感しながら、使命感を燃やして突っ走ってきただけに、歳月の早さに驚きながらも感慨無量のものがあります。

こうして町政を運営できますのも、ひとえに町民の皆様をはじめ、関係各位のご理解と

体的改革項目で構成され、平成21年度までに約15億円の財政的効果を引き出していくことを目標としております。

主な取り組みとしては、次に掲げる項目です。

## ①農業振興について

鞍手町として競争力のある園芸作物を確立し、安心・安全な付加価値の高い農作物の生産や、農業収益の向上のためにブドウ、ブロッコリー、トマトなど重点品目の産地強化を図るため、県下の普及センター等と連携し「活力ある園芸産地育成対策事業」を活用した特産づくりや収益向上に努力しました。その成果の一つとしてブドウは福岡県統一のブランド化が実現いたしました。

## ②商業・工業振興について

都市計画道路の決定に伴い沿線の土地活用を図るため、平成20年8月に一部用途地域の見直しを行いました。また同年10月にはインターチェンジ周辺とそのアクセス道路沿線の農地を農用地区域から除外し、商業、工業住宅立地の受け皿作りに努めてきました。

## ③少子化対策について

平成17年3月に作成された「鞍手町次世代育成支援行動計画」に基づき様々な取り組みを行っています。子育て支援サービスの充実として、保育所での延長保育や休日保育などの実施、また放課後児童健全育成事業、乳幼児や母親の健康確保、安心して出産・育児がで

きる環境づくりなどに努めてきました。

## ④男女共同参画社会の実現について

女性の地位向上とまちづくりへの参画促進につきましては、性別にかかわらず、すべての人の人権を保障し、豊かで活力ある社会の実現を目指し、平成20年12月「鞍手町男女共同参画推進条例」を制定し、平成21年4月より施行しています。

## ⑤生活環境・インフラ整備について

町民の生活を支えるためには、道路整備の促進や河川管理など住環境の整備が不可欠であります。財政状況が厳しい中ではありますが、公共下水道やインターチェンジ、遠賀川渡架橋など、都市基盤整備を着々と進めております。

## ⑥障害者や高齢者福祉について

障害者自立支援法や介護保険法に基づくサービスのほか、障害者や高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指して、福祉タクシー料金助成などの生活支援事業や介護予防事業などにも取り組んでいます。

ここに、私の1期在任中の重点事業の一端を申し上げますが、今後とも、本町町政に対し、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、町民の皆様にとりまして、幸多き年でありませうとご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

平成22年 元旦

